豚熱ワクチンの接種等に係る作業手順書

農場名：

農場代表者名：

飼養衛生管理者名：

　登録飼養衛生管理者が本農場で豚熱ワクチンを接種する際は、本手順書に従い作業する。

１　登録飼養衛生管理者の研修会への参加に関すること

　　県が開催する研修会を受講し修了証の交付を受けた者を登録飼養衛生管理者として選任する。さらに、県の名簿へ登録された後は、原則として年１回以上フォローアップ研修を受講し、必要な知識及び技術の維持並びに向上を図る。

２　ワクチン接種計画の作成及び提出の手続きに関すること

　　飼養豚の管理台帳を基に、毎月２０日までに翌月の豚熱ワクチン接種計画書を作成し、家畜保健衛生所へ提出する。

３　ワクチンの保管及び使用に係る手順の詳細に関すること

　　県から交付を受けた豚熱ワクチンは、農場認定及び登録飼養衛生管理者申請書へ添付した冷蔵施設で適正に保管し、豚熱ワクチン接種計画書及び豚熱ワクチン接種票並びに用法用量に従い使用する。

４　ワクチン接種台帳の作成、記録及び接種実績の報告の手続きに関すること

　　各飼養ステージのワクチン接種管理台帳を作成し、毎日の接種記録を１週間ごとに取りまとめ、毎週月曜日に家畜保健衛生所へ報告する。

５　ワクチンの使用数量等の管理に係る手順の詳細及び手続きに関すること

　　豚熱ワクチンの受払簿を作成し、県からの交付及び使用数量を記入するとともに、その内容について定期的に家畜保健衛生所の検査を受ける。さらに、使用後のワクチン瓶等は適切に管理し、家畜保健衛生所の求めに応じ返却する。

６　その他の事項